

よしあら

市民の動き

(4月1日現在)
 男 … 46,280
 女 … 45,566
 計 … 91,846
 世帯数 21,805



遊び場がほしい
 佐藤 俊也



日本人の人がきをつけても一日に十数人のひとが死んでいる。いくら気をつけても自動車の方からくるのはたまらない。とくによつばらいうんてんや、いねむりうんてんはアブナイ。自動車の多いところはしんごうや、おうだんほどうをつけたいと思ふ。これは自動車のとる道、ここは人、ここは自転車とわければ死ぬ人もすくなくならぬだろう。どうのちかくでやきゆうや、ドツチポールなどをやつていて、もしポールがとんだりして、とりにいつて自動車にひかれたら。だから、こどものおそびばを作つてもらいたいと思ふ。

交通じこはともこわい。 (元吉原小)

工業用水確保へ万全

私たちの岳南地区は、山ろく一帯から湧出する豊富な地下水をもとに「紙の都」として栄え、いまでは全国一の生産量をあげています。ところがこの数年、製紙産業にもつとも必要な「水」に塩水が混入し、機械がさびたり、紙が変色するなど大変心配され、良質な工業用水の確保への手、この手が

講じられています。昨年四月から給水された富士川工業用水道もその一つ、それに待望の「東駿河湾工業用水道」の建設が、いよいよ、ことしから八年計画ではじめられることになりました。岳南地区民にとって「福音」といって、東駿河湾、富士川の両工業用水道を紹介しましょう。

東駿河湾工業用水道

清水市、静岡市の四市四町に工業用水と家庭用の水道用水を供給するために工事が進められています。

上水道にも19万トン

この地域の人口は、約八〇万人。富士川のデルタから安倍川までの五〇キロの臨海地帯で、田子の浦港と清水港があり紙パルプ、化学、石油などの工業が発達しています。昭和三十九年の生産額は四四七〇億円と、県工業生産額の約四二%を占めています。この二〇七万トンが使用されています。とくに、わたしたちの岳南地区は工業用水の使用量が多く、一日に一七〇万トンを数えています。

46年に一部給水 岳南地区に日量30万トン

東駿河湾工業用水は、日本軽金属蒲原工場の発電余水三〇〇万トンを小瀬に写真真吉原市、富士市、鷹岡町、富士川町、蒲原町、由比町、

岳南地区の四十五年の使用量は三三万トンになる見込みですが、どうしても新しい工業用水が必要なのでは。また、静岡地区は、現在、一日三万トンの水を使っていますが、昭和四十五年には五八万トンの水が必要になる見込みです。しかし、一日に九六〇〇トンの給水能力のある静岡工業

富士川工業用水道

すでに18社使用 ポーリングで拡張計画も

富士川工業用水道は、本来の農業用水を分流して、富士市内および吉原市内の製紙工場に給水しているものです。またこれは前項の東駿河湾工業用水が完成するまでの応急措置対策ともいえるものです。吉原市内の臨海地域、つまり鈴川の一部和田川流域地帯は、昭和三十八年の夏ごろから、折りからの地下水位の低下に加えて、塩水の混入が目立ち、三十九年には抄紙機能に障害されるまでに、関係会社の要望とともに市は、この実情を県当局に訴え、善処方を要望したのです。

結果、富士川からの取水供給となつたもので、現在すでに中小企業を主体に十八社が使用し、残る五、六社も近く、この給水量は会社の要望をみたすものではなく、なお不足の状態にあるので、県では市とともに富士川工業用水の拡張を計画し、現在須津地区に、地域住民の協力をいただき新たに水源を求め、いまテストボーリングにあわせ、各種の調査を行なっています。

この拡張工事が予定通り完成すれば、これで一応当面の水不足は、なんとか切りぬけることになりそうです。このように、工業の原動力となる「水」は、富士川工業用水道、東駿河湾工業用水道、須津地区のボーリングなど、いろいろな策が講じられています。

白ばら ヨーナー

初めと終りの投票

○…選挙がたけなわになると、85才のお清ばあさんは、街頭演説はもちろんのこと、個人演説、立ち会い演説会へ、とことこでかけいちはん前のほうで耳を傾ける。聴きながら、いちいちうなずいたり、ここぞと思うところでは拍手をしたり、なかなか熱心である。

○…「みんな、自分が当選したらすぐ物価が安く暮しよくなつて、道路もよくなるみたいなことをいつているから、いやだね。だけど、自まん党としての政策に気に入つたものがあるから、わたし好きなんだよ。それにこの歳じゃ、こんどが最後の選挙になるかもしれないから、いちばんいい投票をしなくちや—」

○…こんなわけで、一家はおばあさんの熱意に動かされて、だれも棄権する者はいない、○…ことし初の選挙熱をもつた孫の正子さんは、まだどの党とも、どの人とも見当はつかないし、第一投票が自分のものという実感がわいてこない。その正子さんが、ふとしたことから社かん党々の畑道氏の選挙事務所へ手伝いにゆくことになった。

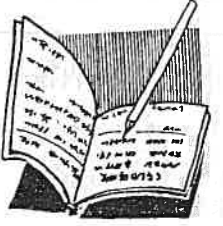
選挙事務所といつても、正子さんは、ほとんど奥のほうの手伝いで、畑氏の演説も事務所前でしたのを聞いたくらいのものであるが、だんだん心を引かれていくのは、畑氏の心の清潔さであった。

○…畑氏だけでなく、奥さんも、むすこさんもそうで、それが選挙を前に急ごしらえたものでなく、身についたものであることだつた。畑氏はもう60歳近かつたが、その情熱的なことも正子さんを驚かせた。清潔潔白で仕事に打ち込める人というのであろうか。正子さんは今まで見て、聞いたりした選挙裏のみにくさや、議場でのあの争いに少からずいやけがさしていたのに、この人こそ、白亜の殿堂におくつて恥ずかしからぬという気がした。

○…いよいよ、あすは投票日という夜、畑氏は「正子さんは初めての投票だね、ここで手伝っていたからと感情的にならず、だれにも左右されず、あなたの心に聴かない、清い初の投票をしなければいけないよ」と言つた。○…正子さんは、じつと畑氏の顔をみた。そして自分のもつている一票がどんなに大切かとしみじみ知ると、澄んだ声ではつきり「ハイ」と答えたのである。

(選挙コトから)

くらしの便利帳



◆こどもの生活 管理

五月初旬の連休あけには、こどもに依りかたがたついて、生活がだれも味になるものです。五月も十日をすぎたら、規則正しい生活に早くもどるようになつてあげましょう。

とくに一年生は緊張した一カ月がすぎて、こどもによつては、ひどく疲れた様子を見せることがあります。検温をしてみても異常がないときは、できるだけ、たわいながら学校に送り出してあげましょう。

◆つゆの心がまえ

五月も下旬になると、雨の多い日が多くなり、時にはつゆのはしりのような天候がつづくものです。そして、六月の上旬には本格的な梅雨がやってきます。

わが家の不備なところをよく調べ、雨もりのなどないよう修理しておきましょう。家の周囲の水はけは、いかがでしょう。雨が床下などに流れこむことのないよう十分注意してください。

豆辞典

「こはのいわれ」
 うなぎのぼり
 このところ物価が「うなぎのぼり」にあがつてどこで家産の生活もたげへんぞう。

この「うなぎのぼり」の語源は—
 うなぎは、つかもうとするとスルスル上へ上へとすりぬけることから、という説が一つ。もう一つは、うなぎは二月から五月ごろにかけて群をなして川をのぼる習性があるところからこの文句があるといわれています。

この「うなぎのぼり」という文句は、江戸末期の文獻にもでていることから、かなり古くから使われていたようですよ。

「こいの流のぼり」ということもよくいわれますが、こいは流をのぼりますが、こいは流をのぼりません。

これは中国の古書に「百年たつと大川を上り竜門の流をのぼつて竜となる」とあるところから「こいの流のぼり」ということがいわれたのです。